## ● 世界の主な火山活動

平成26年(2014年)9月に噴火が報告された主な火山(日本を除く)\*は以下のとおり。

## バウルダルブンガ(Bardarbunga) アイスランド(図中A) 標高 2009m

8月29日に割れ目噴火が発生し、9月の期間を通して溶岩の噴出と火山ガスの放出が継続した。 アイスランド気象庁によると、9月30日現在、溶岩の噴出は継続しており、噴出した溶岩原の面積 は46km²になった。また、二酸化硫黄の放出量が多く、9月13日には周辺の自治体に警報が発表された。 バウルダルブンガのカルデラでは、大きな地殻変動が観測されており、9月24日現在、27~28mの沈 降が観測されている。

## シベルチ(Shiveluch) ロシア(図中B) 標高 3283m

9月の期間を通して、北山腹の溶岩ドームの成長が継続し、爆発的噴火や中規模の噴火が繰り返し発生した。9月24日12時38分には規模の大きな爆発的噴火が発生し、火山灰を含んだ噴煙が海抜11~11.5kmまで上昇した。

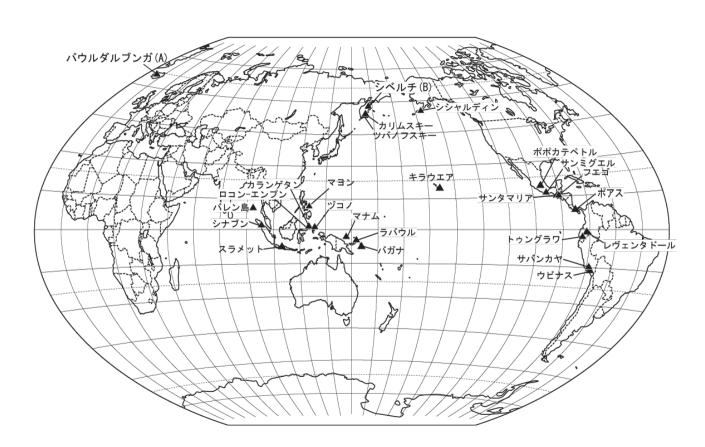


図 平成 26 年 (2014 年) 9月に噴火した主な火山 (日本を除く) \*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ "Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report" (http://www.volcano.si.edu/reports\_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針(参考編)」による。